

総務・警察常任委員会 議事次第

令和 7 年 4 月 18 日（金）

午 後 1 時 3 0 分 ～

於：第 6 委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「市町村振興及び市町村との連携・協調について」

参考人：東京大学 先端科学技術研究センター

教授 牧原 出 氏

3 そ の 他

4 閉 会

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿

【知事直轄組織・知事室長】	
知事室長	畑 中 健 司
※ 知事室長付理事 (広報課長事務取扱)	法 谷 道 哉
秘書課長	森 江 誠
国際課長	山 本 隆 裕

【知事直轄組織・職員長】	
職員長	林 田 匡 民
職員長付理事 (職員総務課長事務取扱)	牧 隆 志
※ 人事課長	坂 根 誠一郎
総務事務センター長	田 中 久仁子

【知事直轄組織・会計管理者】	
※ 会計管理者	吉 田 ひろみ
会計課長	大 路 裕 子

【総務部】	
総務部長 (京都市域担当)	吉 井 俊 弥
※ 総務部副部長	福 原 敏 幸
※ 総務部理事 (総務調整課長事務取扱)	森 田 倫 明
総務部理事 (税務課長事務取扱)	佐 藤 昌 昭
※ 総務部理事 (自治振興課長事務取扱)	山 本 茂 樹
※ 総務部企画参事	上 谷 久 高
政策法務課長	上 田 良 幸
※ 財政課長	山 崎 遼太郎
入札課長	野 木 孝 洋
府有資産活用課長	大 饗 秀 和

【監査委員事務局】	
※ 監査委員事務局長	松 村 弘 毅
※ 監査第一課長	吉 田 詠 子
監査第二課長	丸 山 紀 夫

【人事委員会事務局】	
※ 人事委員会事務局長	西 村 美 紀
人事委員会事務局次長 (総務任用課長事務取扱)	石 塚 健 一
※ 職員課長	磯 直 樹

【公安委員会】	
公安委員長	在 田 正 秀
警察本部長	吉 越 清 人
※ 総務部長	西 山 亮 二
警務部長	石 飛 誠
※ 生活安全部長	谷 正 徳
※ 地域部長	上 田 博 之
刑事部長	田 中 靖 之
交通部長	奥 野 雅 義
※ 警備部長	森 功 治
サイバー対策本部長	小 野 孝 一
※ 京都市警察部長	中 西 恵 一
※ 警務部参事官 (警務課長事務取扱)	惣 司 匡 樹
※ 総務部次長 (総務課長事務取扱)	上 村 一 則
※ 生活安全部次長 (生活安全企画課長事務取扱)	永 野 雅登実
※ 地域部次長 (地域課長事務取扱)	小 松 晃
※ 刑事部次長 (刑事企画課長事務取扱)	柴 田 和 己
※ 交通部次長 (交通企画課長事務取扱)	塩 見 幸 三
※ 警備部次長 (警備第一課長事務取扱)	中久保 光 彦
サイバー対策本部副本部長 (サイバー企画課長事務取扱)	塩 野 亜由美
※ 会計課長	河 口 佳 弘

(計 46 名)

※ 新任理事者

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿
(4月18日)

【総務部】	
総務部副部長	福 原 敏 幸
総務部理事 (自治振興課長事務取扱)	山 本 茂 樹

(計 2 名)

市町村振興及び市町村との連携・協調について

(令和7年4月18日総務・警察常任委員会)

1 自治体の行財政のあり方（この間の国での議論） 【資料1・2】

2 きょうと地域連携交付金について 【資料3】

3 広域連携について

（1）京都府北部地域連携都市圏 【資料4－1】

（2）京都府総合計画（広域連携プロジェクト） 【資料4－2】

4 京都府「今後の市町村の在り方」に関する研究会 【資料5】

基本的な認識 (第32次地制調答申より)

- ◆2040年頃、人口減少・高齢化等により、地域社会における様々な課題が顕在化。「地域の未来予測」を踏まえ、長期的な視点で、地域や組織の枠を越えた連携等の対応が必要。
- ◆新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、住民に身近な地方公共団体による行政サービスの重要性やデジタル社会の可能性が広く認識。また、過度な人口偏在に伴うリスクも再認識。

⇒ 目指すべき地方行政の姿（地方行政のあり方を変化・リスクに適応したもの）へ転換

第32次地制調答申の概要 (R2. 6. 26)

①地方行政のデジタル化

行政手続のオンライン化、情報システムの標準化、A I等の技術の活用、I C T専門人材の確保

②公共私連携

連携・協働のプラットフォーム構築、地縁法人制度の再構築・共助の担い手の基盤強化

③地方公共団体の広域連携

市町村連携の取組の深化、都道府県による市町村の補完・支援体制の強化、都道府県の区域を越えた課題への対応 等

第33次地制調答申の概要 (R5.12.21)

①DXの進展を踏まえた対応

各業務のデジタル化、国地方のデジタル化の共通基盤・共通機能、情報セキュリティの確保、デジタル人材の確保・育成

②地方公共団体相互間の連携・協力及び公共私連携の深化

公共施設の集約化・共同利用、専門人材の確保育成、「地域の未来予測」の作成及び「目指す未来像」の議論、地域における共助の仕組みを支える主体間の連携、地域コミュニティ活動の持続可能性向上 等

<参考>「自治体戦略2040構想研究会」の報告 (H30.7)

高齢者（65歳）人口が最大となる2040年頃の自治体が抱える行政課題を整理し、今後の自治体行政のあり方を検討。

- ◆A I等を使いこなし、効果的・効率的に公共サービスを提供するスマート自治体への転換
- ◆地縁組織の弱体化や家族の扶助機能の低下を踏まえた、公共私協力の関係構築による地域の暮らしの維持
- ◆個々の市町村によるフルセット主義からの脱却、圏域単位でのガバナンスの強化、都道府県が小規模市町村の補完・支援に本格的に乗り出す、都道府県と市町村の二層制の柔軟化

持続可能な地方行財政のあり方に関する研究会の開催状況

【開催概要】

人口減少下において、地域の担い手を含めた資源の不足や偏在が深刻化する中で、自治体の行財政のあり方を持続可能なものにしていくため、具体的な課題の整理及び対応の方策について幅広く議論を行うことを目的として開催。令和7年夏ごろにとりまとめ予定。

◆第1回 令和6年11月21日

議 題：人材不足等の状況、デジタル活用・共同処理等の現状と課題、地方税財政、地方公共団体からの聞き取り状況などについて

◆第2回 令和6年12月17日

議 題：第1回の主な意見、各自治体の個別の状況について（静岡県裾野市・京都府宮津市・鳥取県若桜町）

◆第3回 令和7年1月28日

議 題：第2回の主な意見、各自治体の個別の状況について（東京都葛飾区・長野県・兵庫県神戸市・広島県福山市）

◆第4回 令和7年2月27日

議 題：行政分野ごとの事務執行上の課題と対応、税財政面の課題、地方議会議員のなり手不足

◆その他ワーキンググループの開催状況

- ・大都市における行政課題への対応に関するワーキンググループ
第1回（令和6年12月16日開催）、第2回（令和7年1月28日開催）、第3回（令和7年2月18日開催）
- ・自治体におけるAIの利用に関するワーキンググループ
第1回（令和7年1月23日開催）

令和 7 年度 当初予算案主要事項（令和 6 年度 2 月補正含む）説明

総 務 部

事業名	きょうと地域連携交付金			新規・ 継続の別	継続
予算額	1, 7 0 0, 0 0 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	1, 7 0 0, 0 0 0	—
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 府と市町村、市町村相互の連携を強め、一体となった地域づくりを推進していくため、市町村が取り組む事業を支援する。				
	2 交 付 先 市町村、一部事務組合、広域連合等				
	3 支援内容				
		概 要		支 援 枠	
	地域づくり連携 推進事業	府の施策との相乗効果を発揮し、共に地域課題の解決に取り組む市町村の独自事業を支援		1 1 億円	
	最重点支援枠	重点課題の解決に寄与する事業を積極的に支援		(6 億円)	
	大阪・関西万博 連 携 推 進 事 業 拡充	大阪・関西万博を契機とした府内各地への誘客・振興を目的とする取組等を支援		2 億円	
	市町村間連携推進事業	連携協約・協定等に位置づけられた市町村間の連携事業を支援		2 億円	
	行政サービスの 質向上・小規模 市町村支援事業	市町村における行財政コスト削減・効率化に資する事業を支援		2 億円	
	担当課・担当名	自治振興課 振興係		課・担当 電話番号	075-414-4447

第2章 連携都市圏形成に係るこれまでのあゆみ

1. 5市2町による広域連携の取組のあゆみ

- (1) 北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会による広域連携ネットワークの形成
 - ・1993年：地域指定 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、三和町、夜久野町、大江町
 - ・2011年：京丹後市が参画、5市による広域連携体制の基盤づくり
→新エネルギー導入など、共通課題に係る研修会等を実施
- (2) 京都府北部5市2町首長と京都府知事との意見交換会の開催（2011年～）
 - ・北部地域の現状・課題、広域連携のあり方等について、京都府知事、広域振興局等と5市2町首長において意見交換等を実施
→5市2町の連携の重要性、今後の方向性等について意思統一を図る
- (3) 5市2町の連携による京都の港「京都舞鶴港」振興の取組

国際フェリートライアル事業の実施
(韓国・浦項⇄京都舞鶴港)
2011年7月31日～8月1日

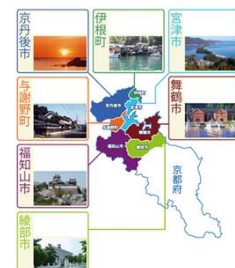
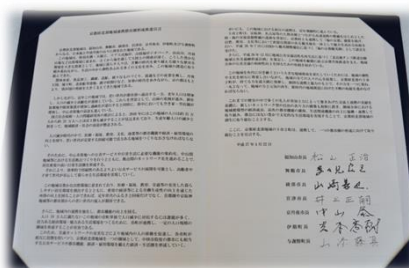
経済交流セミナーの開催、「日韓地域間交流推進のための宣言」
を5市2町と韓国浦項市により共同宣言
⇒5市2町、京都府の強硬な連携のもと、京都舞鶴港の活性化
に向けた取組を進める



- (4) 「海フェスタ京都」を開催（2014年）



- (5) 京都府北部地域連携都市圏形成推進を宣言（2015年4月）



- (6) 京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会を設立（2015年4月）

- (7) 「『京都府北部地域連携都市圏ビジョン』～“北の京都”七つ星プロジェクト～」を策定（2017年7月）

■ 京都府総合計画（令和5年4月～令和9年3月）地域振興計画より抜粋

4 広域連携プロジェクト（エリア版）

◇ 京都府北部地域連携都市圏広域連携プロジェクト

- 京都舞鶴港や高速道路網の基盤整備を進めるとともに、豊かな自然環境や産業集積地が共存する強みを生かした産業拠点の形成を図り、コミュニティが連携・協働する、職住一体型の生活圏をめざした取組を続けていきます。
- 京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会が、持続可能な地域づくりをめざし、観光や産業、教育、医療、交通、環境等の各分野で水平型に連携して取り組む施策との協働を進めます。
- 観光や地域づくり分野において海の京都DMOを核にした市町との連携を進めるとともに、地域を支える人材の育成や流入、資源の水平リサイクルなど、協議会の新たな取組とも協働し、政策間連携の更なる深化をめざします。

主要な方策

- ・ 世界最高レベルのシルクと染めの技術を活用したテキスタイル産地の形成
- ・ 地域における脱炭素、資源の水平リサイクル等の取組と連携するサステナブル産業の集積拠点の形成
- ・ 協議会と連携した産学公連携コンソーシアムの設立と人材育成、産業のステップアップ
- ・ 福知山、綾部の工業団地をはじめ、地域産業を支える北部物流拠点群の形成
- ・ 首都圏及び阪神圏を見据えた広域観光の推進（文化・観光拠点の設置、公共交通機関との連携強化）
- ・ 医療機関間の機能分担と連携強化による持続可能な医療提供体制の確保

「第1回京都府『今後の市町村の在り方』に関する研究会」の開催について

令和元年 10 月 24 日
京都府総務部自治振興課
課長 能勢 075-414-4445

現在、第32次地方制度調査会では、圏域における地方公共団体の協力関係、公・共・私
のベストミックスその他必要な地方行政体制のあり方について議論されているところであ
り、京都府においても、府内市町村との情報共有を図りながら、その課題や対応についての
研究を深めるため、以下のとおり「第1回京都府『今後の市町村の在り方』に関する研究会」
を開催しますのでお知らせします。

1 日 時 令和元年 10 月 30 日（水） 午後 1 時 00 分 ～ 午後 2 時 30 分

2 場 所 京都府公館 1 階 レセプションホール
〔住所：京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町 590-1〕

3 出席者

(1) 京都府：

知事、山内副知事、総務部長、政策企画部長、企画調整理事、職員長

(2) 市町村：

市長会会長（綾部市長）、宮津市長、木津川市長
町村会長（井手町長）、和束町長、伊根町長

(3) 有識者：

おおもり わたる 大森 彌 東京大学名誉教授
むとう ひろみ 武藤 博己 法政大学大学院公共政策研究科教授

4 内 容

- (1) 圏域単位でのガバナンスの強化等に関する課題について
- (2) 望ましい広域連携の仕組みやアプローチのあり方について

5 その他

会場内には記者席を設けます。



「第2回京都府『今後の市町村の在り方』に関する研究会」の開催について

令和2年3月12日
京都府総務部自治振興課
課長 能勢 075-414-4445

現在、第32次地方制度調査会では、圏域における地方公共団体の協力関係、公・共・私
のベストミックスその他必要な地方行政体制のあり方について議論されているところであ
り、京都府においても、府内市町村との情報共有を図りながら、その課題や対応についての
研究を深めるため、以下のとおり「第2回京都府『今後の市町村の在り方』に関する研究会」
を開催しますのでお知らせします。当日の取材をお願いします。

1 日 時 令和2年3月17日（火） 午後1時00分 ～ 午後2時30分

2 場 所 京都府自治会館 4階 自治会館ホール
[住所：京都市上京区西洞院通下立売上ル]

3 出席者

(1) 京都府：

知事、山内副知事、総務部長、政策企画部長、企画調整理事、職員長

(2) 市町村：

市長会会長（綾部市長）、宮津市長
町村会会長（井手町長）、伊根町長

(3) 有識者：

東京大学先端科学技術研究センター教授 ^{まきはら いづる} 牧原 出

4 内 容

圏域の制度化に関する議論の動向等について

5 その他

会場内には記者席を設けます。

